

SQRPP

SQR 検査ツール

ツールについて

本ツールは、SQRプログラムを検査し以下に該当する変数についてエラーか警告を出力します。④は、ローカル・スコープで、グローバル変数に対するアンダースコアを付け忘れがないかどうかを確認するためのものです。

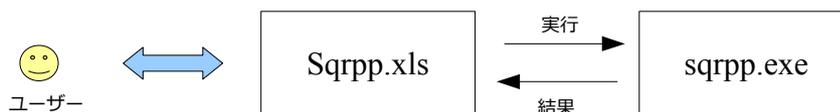
- ① declare-variable で定義されていない。
- ② 未使用であるか、1度しか使用されていない。
- ③ グローバル・スコープ内にある変数で、変数名がアンダースコアから始まる。
- ④ 以下のすべての条件を満たす変数
 - ・ グローバル変数と同じ名前を持つローカル変数
 - ・ プロシージャのパラメータではない
 - ・ Declare-Variable で明示的に定義されていない
 - ・ 変数定義ファイルに登録されていない

ツールのファイル構成

ツールは、以下、ふたつのファイルで構成されます。sqrpp.exe と Sqrpp.xls は同一フォルダ内に格納して下さい。

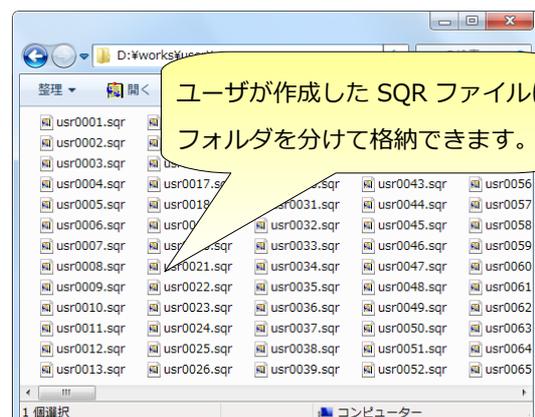
sqrpp.exe SQRのプリプロセッサ兼検査ツール
Sqrpp.xls 検査ツールのUI

sqrpp.exe はコマンドライン・ベースのSQR検査ツールであり、Sqrpp.xls は、ユーザが入力した実行パラメータで、sqrpp.exe 実行し、その結果を表示します。



準備

チェック対象となるSQRファイル、および、そのSQRファイルが参照する全てのインクルード・ファイル（そのインクルード・ファイルがインクルードするファイルも含む）を、自端末から参照可能なフォルダに格納します。実行パラメータには、複数の検索パスが指定できるため、各ファイルは別々のフォルダに格納することができます。



チェック方法（個別指定）

(1) Sqrpp.xls を開き、単体チェックシートを選択します。

(2) 下表にしたがって、実行パラメータを指定します。

項目	設定内容
検索ディレクトリ・パス	「ファイル」で指定した SQR ファイルのインクルード・ファイルを検索するフォルダのパスを設定します。上記の「準備」で SQR ファイル、SQC ファイルを格納したフォルダのパスとなります。"."（ドット）を使用すると、カレント・ディレクトリとして、Sqrpp.xls が格納されたフォルダのパスを指定できます。
ファイル	チェック対象のファイル名を入力します。拡張子が ".sqr" の場合のみ、拡張子を省略できます。
プロシージャパラメータの定義はチェックしない	プロシージャのパラメータに対しては、declare-variable の定義を検査しない場合、チェックを付けます。
インクルード・ファイルもチェックする	インクルード・ファイル内の変数について問題が見つかった場合、それを報告するかどうかを指定します。ただし、解析の前処理のため、このチェック・ボックスをオフにした場合もファイルにインクルードされている全てのファイルは、いずれかの検索パスに格納する必要があります。
ファイル・フィルター	「インクルード・ファイルもチェックする」にオンにした場合、検査するインクルード・ファイルを選別するためのファイル・フィルターを入力します。ワイルドカードとして '*' が使えます。何も入力しない場合は、全てのインクルード・ファイルが検査対象になります。
変数定義ファイルを指定する	定義エラーのメッセージ出力を抑制するため、変数定義ファイル（次ページ参照）を指定する場合には、チェックを付けます。
変数ファイル・パス	「変数定義ファイルを指定する」にオンにした場合、変数定義ファイルのパスを入力します。

(3) 実行ボタンを押します。

hrsecty.sqc の \$_TableAlias について「先頭のアンダースコアは不要かもしれませんが。」という警告が出力される場合がありますが、これは、変数に "\$_TableAlias" という名前が付けられてしまっているので無視して下さい。

警告/エラー	スコア	変数名	ファイル	行	メッセージ
エラー:	Global	\$_TableAlias	hrsecty.sqr	196	定義されていません。
警告:	Global	\$_TableAlias	hrsecty.sqc	41	先頭のアンダースコアは不要かもしれませんが。
警告:	Global	\$_TableAlias	hrsecty.sqc	46	先頭のアンダースコアは不要かもしれませんが。
エラー:	Global	\$_Addr_length	spjpsc01.sqr	405	定義されていません。
エラー:	Global	\$_Appr_Data_VMD	spjpsc01.sqr	750	定義されていません。

変数定義ファイル

パッケージ標準で使用しているなど何らかの理由で、対象の変数を DECLARE-VARIABLE で定義できないときには、その変数を変数定義ファイルに記述しておくことで、定義エラーのメッセージを出力しないようにすることができます。また、DECLARE-VARIABLE による定義もなく、変数定義ファイルに記述されていない変数名は、エラーとして出力されるので、変数のスペルミスなどもチェックできます。

変数定義ファイルは、次のように、変数を一行ごとに記述します。

```
#Addr_length

$AsOfDate
$AsOfNow

Format-DateTime    $date      -- ローカル変数を指定するには先ずプロシージャ名を記述する
Format-DateTime    $DateFormatIn
Format-DateTime    $DateFormatOut
Format-DateTime    $DDe1
Format-DateTime    $done
Format-DateTime    $error
```

チェック方法（一括チェック）

(1) Sqrpp.xls を開き、一括チェック シートを選択します。

検索ディレクトリ・パス カレントディレクトリ(本ブックが格納されているフォルダ)は "" で指定できます。
 D:\works\sqr\user
 C:\app\pt851\sqr

プロシージャパラメータの定義はチェックしない

インクルード・ファイルもチェックする **ファイル・フィルター**

変数定義ファイルを指定する **変数ファイル・パス**

処理対象ディレクトリ・パス
 D:\works\sqr\user

ファイル・フィルター

実行

(2) 下表にしたがって、実行パラメータを指定します。

項目	設定内容
検索ディレクトリ・パス	チェック方法（個別指定）と同じ。
ファイル	
プロシージャパラメータの定義はチェックしない	
インクルード・ファイルもチェックする	
ファイル・フィルター	
変数定義ファイルを指定する	
変数ファイル・パス	
処理対象ディレクトリ・パス	検査する S Q R ファイルが格納されているフォルダのパスを入力します。ここで入力したパスが、インクルード・ファイルの検索先でもある場合には、検索ディレクトリ・パスにも入力する必要があります。
ファイル・フィルター	「処理対象ディレクトリ・パス」内のファイルを選別するためのファイル・フィルターを入力します。ワイルドカードとして '*' が使えます。何も入力しない場合は、全てのファイルが検査対象になります。複数のフィルターを指定する場合は、各フィルター文字列を ";"（セミコロン）で区切ります。

(3) 実行ボタンを押します。